

2016年5月16日

一般公開セミナー「公共交通不便地域で『くらしの足』を地域自ら確保する方法」を開催

2016年5月16日、一般公開セミナー「公共交通不便地域で『くらしの足』を地域自ら確保する方法」を、持続的共発展教育研究センター主催・国土交通省中部運輸局共催により、ES総合館ESホールにて開催しました。ホール定員200名を超える340名以上の参加があり、中継映像を流すサテライト会場を設けての開催となりました。

午前の部は、自治体職員など地域公共交通政策に携わる方々を対象に、中部運輸局による情報提供、加藤博和准教授による特別講義、そしてセンターの取組みとして高野雅夫教授による臨床環境学及びコンサルティングファームの紹介を行いました。

午後の部は、地域公共交通を便利にする取組を行いたいと考える方々を対象に、加藤博和准教授による講演と5地域の事例紹介の後、豊田都市交通研究所の福本雅之主任研究員のコーディネートにより、実際に地域で活動している方々と講演者による「作戦会議」と称した討論を行い実践に役立つ白熱した議論が展開されました。

